

赤ちゃんと一緒に 通える骨盤矯正。

鍼灸・美容マッサージ
訪問場所 はるか治療室
はるかちようしつ

診療時間：9:00～12:00／15:00～20:00
住所：南足柄市怒田2824-11
電話：0465-72-5227
定休日：日曜・祝日・水曜午後
駐車場：2台



訪問記 すごい技



行ってきました！



駐車場は入口のすぐ前



穏やかで物静かな雰囲気
がほっとする院長と奥様



清潔感ある施術スペース

74号線から怒田団地入口の信号を東側に入った住宅街に「はるか治療室」はあります。白壁の住宅に青い看板が目印。ナチュラルな色合いでまとめられた施術室は清潔で落ち着いた印象。現在はコロナ対策として完全予約制でマンツーマン施術。予約と予約の間には必ず換気と消毒を行っています。

無理なく産道を通れるように骨盤にある関節を緩くするホルモンが分泌されます。これは産後も緩んだままなので、ズレや歪みが生じやすく、腰痛など様々な症状の原因になるそうです。産後1ヶ月ぐらいいでも施術を受けられ、事前に相談すれば赤ちゃんと一緒に来院も可能。施術中は看護師である院長の奥様が預かってくれるので、ゆったりと安心して施術を受けられます。

美容系の施術も得意分野で、冷え、むくみを解消してスッキリボディを手に入れる「メディセル」が人気。ほうれい線やたるみに効く「刺さない美顔はり」や5〜10キロもの減量実績のある「耳つぼダイエット」もあります。

脱サラして平成13年に鍼灸マッサージ師の国家資格を取得した院長。小田原市の介護事業所に勤め、機能訓練員として様々な患者さんと向き合ってきた。自宅訪問の鍼灸マッサージが主だったため、患者さんは通院が困難な症状の方が殆ど。皆さんが口を揃えて「病気になる前は考えもしなかったけど、健康でいられることが何よりも幸せだった」と仰っていたそうです。

そんな経験を経て平成17年にはるか治療室を開院。患者さんの病気を未然に防ぐことをテーマに、痛み・つらさ・悩み・コンプレックスなどを少しでも和らげて、明るさや笑顔を取り戻していただくことを心掛け、院長と奥様は日々真摯に施術に取り組んでいます。

はるか治療室 施術代割引

青色十色をご持参の方
先着10名の方限定で骨盤矯正メニューを割引
(通常 4400円のところ
1100円OFF)いたします。

期限：2021.08.31



※記帳処理サービスご利用の会員様を掲載しています

経理に不安のある方へ 記帳処理サービス

青色申告特別控除65万円が適用されると、所得税、住民税、国民健康保険料等の負担が少なくなります！

パソコンと手書き、二つの帳簿作成方法が選べます！

毎月の伝票確認から決算申告指導まで、専属の担当者が付いた完全予約制。だから、安心・便利です。

本サービスは、専属の担当者が付き、節税効果の高い青色申告特別控除65万円が適用されるシステムです。会計の負担を軽減しながら、自前化をサポート致しますので、是非ご相談ください。

税理士関与の方は税理士にご相談ください

お問い合わせ TEL 0465-24-2614(事業課)



あおいろといろ 青色十色 No.216

八月号



よりみち 日和。

今日の一枚
夏の藤棚の
木陰で一息

小田原駅東口から出て右に曲がってお城通りを南へ。青橋東側の信号を通り過ぎて、トンネルに入る直前の細道に入ると、桜と紫陽花とツツジが茂る小径へ出ます。蝉の声を聴きながら木陰を歩いていくと見えてくる大きな石鳥居が報徳二宮神社。境内をゆっくりと歩いてお参りし、きんじろうカフェと小田原柑橘倶楽部でお買い物。神社を出て藤棚の交差点を右へ。箱根口の交差点を渡ればすぐに箱根口ガレージ報徳広場です。路面電車内の展示を見学したらHINNAでプレミアムなスイーツを頂いて、ご褒美のようなお散歩となりました。

01 報徳二宮神社 神奈川県小田原市城内8-10 (小田原城址公園内)



明治27(1894)年に創建された、かの有名な二宮金次郎こと二宮尊徳を祭神とした神社。境内には社殿の他に祈祷殿や結婚式が行える会館、カフェ等があります。天保の大飢饉のさいに、時の藩主大久保公の命により、尊徳が小田原城内の米蔵を開き、小田原11万石の領内からは一人の餓死者も出さずに済んだといわれています。このときの米蔵の礎石が拝殿の礎石に使われているそうです。

杜のひろば TEL:0465-23-3246
10:00～16:00(夏季営業時間 土日祝16:30)
報徳二宮神社の境内にあるカフェスペース。

きんじろうカフェ

二宮金次郎にちなんだグッズやメニューを楽しめるカフェ。コーヒーやスイーツの他に江戸時代に金次郎が食べていた「呉汁」も味わえます。お味は報徳会館の日本料理長監修で、当時よりかなり美味しく作られています。席は参道横に備えられた居心地のいいテラス席。木陰でリラックスできます。グッズは文具を中心に様々で、中でも金次郎が薪の代わりにスマホを担ぐスマホホルダーは可愛らしくおすすめです。

cafe 小田原柑橘倶楽部

報徳二宮神社が発起人の一人となって2010年から活動しているまちづくり事業「小田原柑橘倶楽部」。地場の柑橘類をできるだけ高値で仕入れ、6次産業化(※)での商品開発を進めてきました。ご存知「片浦レモンサイダー」はこちらのヒット商品。直営のカフェであるこのお店ではそのほかにもみかんやレモンのドリンクやシフォンケーキ、ジェラート等が楽しめます。

02 箱根口ガレージ報徳広場 小田原市南町2-1-60

2021年3月開業。エントランスには二宮金次郎像と路面電車が展示され、施設内には「きんじろうCAFE&GRILL」「パティスリーHINNA」「報徳会館デザインスタジオFLOWER&GARDENS」の3店舗があります。



おだわらしないせん

小田原市内線モハ202号

昭和10年から昭和31年まで小田原駅～板橋駅の国道1号線を走り「チンチン電車」の愛称で親しまれた市内電車。自動車の普及により昭和31年に廃止されましたが、その後長崎県の長崎電気軌道に譲渡され1970年代まで現役車両として活躍したそうです。

Patisserie HINNA パティスリー ヒンナ

10:00～17:00(ランチ11:00～14:30 (それ以外はカフェタイム))
不定休 駐車場10台(南町パーキング) TEL:0465-23-2881



大きな木のふもとに建つウッドでナチュラルな外観の施設。大きな窓から光が差し広々とした店内です。余裕を持った間隔で並んだテーブル席ではWi-Fiも使用でき、平日ならちょっとしたワーキングスペースとしてもおすすめ。エグゼクティブ・シェフ・パティシエである有野孝さんの手によるスイーツはどれも筆舌に尽くしがたい美味しさ。気軽に食べられる雰囲気「きんじろうソフト」は北海道出身の有野さんが携わっている山中牧場の新鮮な牛乳を使用。甘さ控えめのソフトクリームの上には、牛乳を4時間煮詰めたこだわりの練乳ソース。その上にあしらわれた二宮金次郎の形をしたクッキーがまた絶品で、べろりと食べてしまいます。片浦レモンタルトは旬で収穫したレモンを昔からの保存方法で加工し、長く美味しく提供できるよう工夫しているとか。ほどよい酸味とさくさくのタルト生地の相性がたまりません。考え抜かれた逸品ぞろい目移りしてしまうケーキたちは、カフェタイムであれば店内でイートインが可能。イートイン時にはケーキはエディブルフラワーで美しく彩られ、思わずテンションが上がります。

有野さんは2004年から小田原で暮らしています。ヒルトンホテルのペストリー・ベーカリーシェフやキルフェボンのプロダクトマネジメント等を経て2019年に「ペストリーラボ・ヒンナ」を設立。もともと小田原柑橘倶楽部の立ち上げメンバーでもあるご縁で、この箱根口ガレージのお店に関わることになったそうです。壁に描かれた絵は熱海在住の消しゴムはんこアーティストの津久井智子さんによる作品。その傍らには「にのみやさんとく先生の教え」という詩が記されています。「ヒンナ」はアイヌ語で「食べ物を食べられることに感謝する」という意味。素朴な温かさと楽しさが伝わる絵と、その傍らに記された詩とともに、「ヒンナ」の思いが薫々と生きる日々の尊さを伝えてくれるようでした。



きんじろう
ソフト
440円(税込)



エディブル
フラワーで彩られた
片浦レモンタルト 528円(税込)

